

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月12日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 東

コード番号 4752 URL http://www.showa-sys-eng.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)尾崎 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 五十嵐 真貴 TEL 03-3639-9051

四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1, 471	△1.9	127	11.9	131	11.6	90	12. 2
2020年3月期第1四半期	1, 499	4. 5	113	6. 1	117	6. 2	80	6.8

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
	円 銭	円 銭		
2021年3月期第1四半期	20. 40	_		
2020年3月期第1四半期	18. 18	_		

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6, 212	3, 449	55. 5
2020年3月期	6, 492	3, 440	53. 0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,449百万円 2020年3月期 3,440百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭		
2020年3月期	_	0. 00	_	24. 00	24. 00		
2021年3月期	_						
2021年3月期(予想)		0. 00	-	24. 00	24. 00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	驴	営業和	司益	経常和	i i i i	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2, 900	△4.7	240	△9.1	245	△9. 1	163	△11.3	36. 84
通期	6,000	△3.1	490	△2. 1	500	△1.8	334	△2.7	75. 48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	4,810,000株	2020年3月期	4,810,000株
2021年3月期1Q	385, 169株	2020年3月期	385, 169株
2021年3月期1Q	4, 424, 831株	2020年3月期1Q	4, 424, 831株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株昭和システムエンジニアリング(4752) 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期貸借対照表	4
	(2) 四半期損益計算書	5
	(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の全額に茎11)変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の停滞、 国内外の移動制限による消費の落ち込みに加え、通商問題をめぐる緊張や地政学上のリスクも依然として存在 し、当面景気は極めて厳しく不透明な状況が続くものと見込まれております。

当社を取り巻く情報サービス産業においては、デジタルトランスフォーメーションに代表される新たなデジタルビジネスの創造や革新の流れの中で、AIやIoTといった最新テクノロジー分野における技術者不足が継続しております。また、新常態(New Normal)によるテレワークの広がりで通信インフラの環境整備等、社会におけるICTの重要性はますます高まっております。一方で景気悪化拡大に伴う顧客のIT投資の凍結やプロジェクトの中断、延伸等のリスクが一部顕在化しており、影響については注視する必要があります。

このような環境下、当社は2年目を迎える中期経営計画「+transform」を推し進め、従来からのソフトウェア 開発事業、すなわち "Traditional IT Business" の維持・拡大を図りつつ、デジタルビジネスカンパニーへの成長を目指し、DX人材投資、AI等の技術研究の重点施策に対する取り組みも開始いたしました。

その結果当第1四半期累計期間の業績は売上高1,471百万円(前年同期比1.9%減)、営業利益127百万円(前年同期比11.9%増)、経常利益131百万円(前年同期比11.6%増)、四半期純利益90百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ソフトウエア開発事業

ソフトウェア開発事業は、売上高1,444百万円(前年同期比1.2%減)、売上総利益236百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

② BPO事業

BPO事業は、売上高26百万円(前年同期比29.1%減)、売上総損失1百万円(前年同期は売上総利益2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は4,943百万円(前事業年度末比261百万円減少)となりました。 主な要因は現金及び預金が240百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は1,269百万円(同18百万円減少)となりました。主な要因は投資その他の資産に含めた投資有価証券の時価評価が35百万円上昇したものの、繰延税金資産が51百万円減少したことによるものであります。

その結果、当第1四半期会計期間末における資産合計は6,212百万円(同280百万円減少)となりました。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は669百万円(同320百万円減少)となりました。主な要因は未払 法人税等が126百万円及び賞与引当金が234百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は2,093百万円(同31百万円増加)となりました。これは退職給付引当金が増加したことによるものであります。

その結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は2,763百万円(同289百万円減少)となりました。

(㈱昭和システムエンジニアリング(4752) 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は3,449百万円(同8百万円増加)となりました。主な要因は配当金の支払106百万円による利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益90百万円による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金24百万円の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年5月14日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。新型コロナウイルス感染症による影響額については現在状況を注視しておりますが、状況の変化を踏まえ、修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 460, 826	4, 219, 843
売掛金	714, 226	665, 799
仕掛品	10, 352	29, 359
その他	20,074	28, 544
流動資産合計	5, 205, 479	4, 943, 546
固定資産	-	
有形固定資産	173, 326	170, 643
無形固定資産	3, 332	3, 332
投資その他の資産		
繰延税金資産	733, 795	682, 563
その他	376, 950	412, 467
投資その他の資産合計	1, 110, 746	1, 095, 031
固定資産合計	1, 287, 405	1, 269, 007
資産合計	6, 492, 884	6, 212, 554
負債の部		
流動負債		
買掛金	254, 177	199, 223
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	135, 008	8, 452
賞与引当金	361, 280	126, 953
その他	229, 770	325, 362
流動負債合計	990, 236	669, 991
固定負債		
役員退職慰労未払金	60, 973	60, 973
退職給付引当金	2, 000, 965	2, 032, 091
固定負債合計	2, 061, 938	2, 093, 064
負債合計	3, 052, 174	2, 763, 056
純資産の部		
株主資本		
資本金	630, 500	630, 500
資本剰余金	553, 700	553, 700
利益剰余金	2, 592, 058	2, 576, 136
自己株式	△200, 688	△200, 688
株主資本合計	3, 575, 570	3, 559, 648
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44, 518	69, 227
土地再評価差額金	△179, 378	△179, 378
評価・換算差額等合計	△134, 860	△110, 151
純資産合計	3, 440, 709	3, 449, 497
負債純資産合計	6, 492, 884	6, 212, 554

(株)昭和システムエンジニアリング(4752) 2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

(2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円)

		(単位:1百)
	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1, 499, 466	1, 471, 089
売上原価	1, 278, 511	1, 235, 782
売上総利益	220, 954	235, 306
販売費及び一般管理費	107, 385	108, 189
営業利益	113, 568	127, 117
営業外収益		
受取利息	118	114
受取配当金	3, 600	3, 361
受取家賃	465	465
受取手数料	202	169
雑収入	<u> </u>	434
営業外収益合計	4, 385	4, 545
営業外費用		
支払利息	10	10
営業外費用合計	10	10
経常利益	117, 943	131, 651
税引前四半期純利益	117, 943	131, 651
法人税、住民税及び事業税	1, 050	1,050
法人税等調整額	36, 459	40, 326
法人税等合計	37, 509	41, 377
四半期純利益	80, 433	90, 274
	·	·

(株)昭和システムエンジニアリング(4752) 2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。